

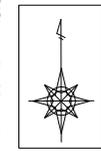
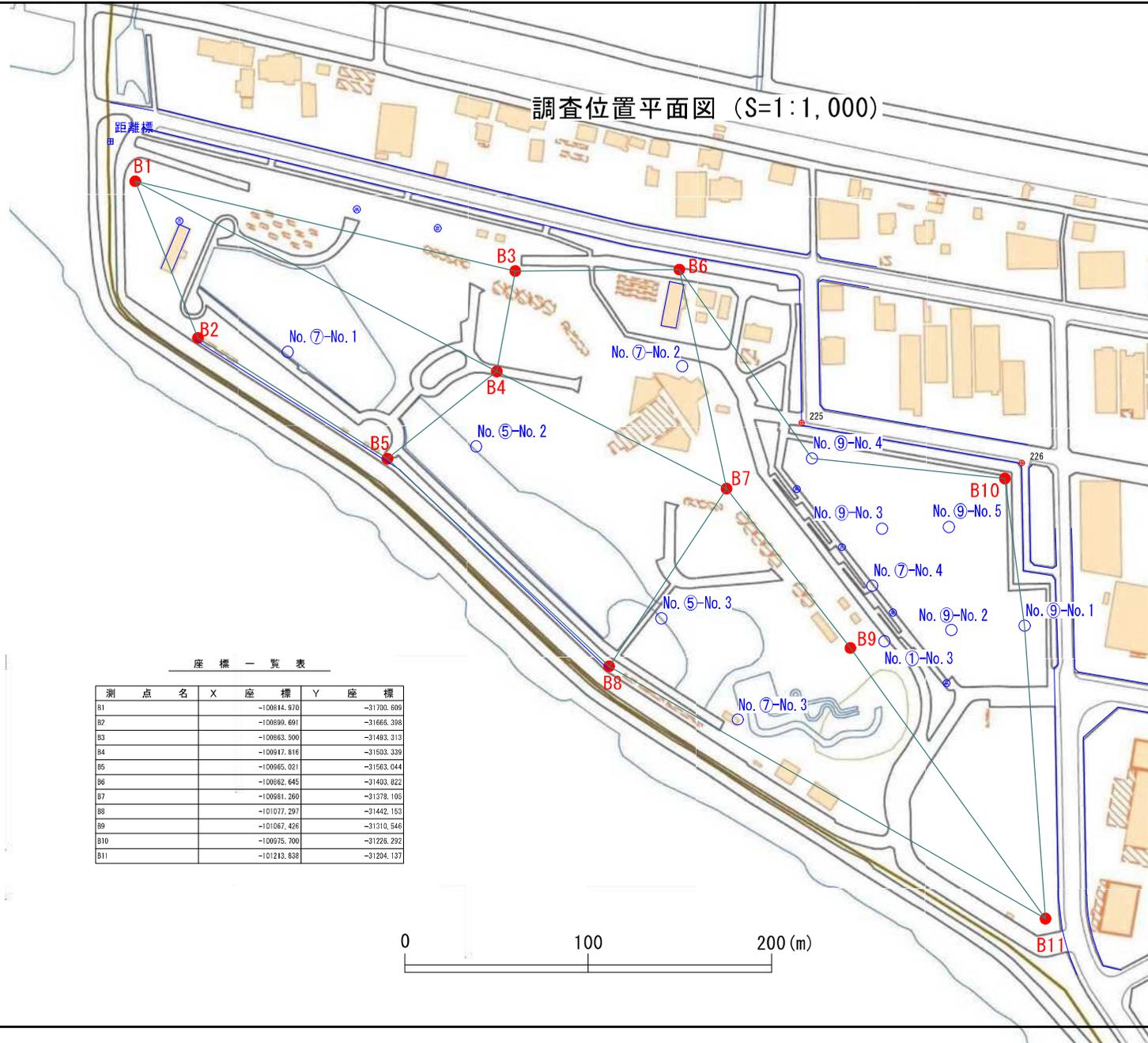
【別添資料5】

地質想定断面図及び
土質ボーリング柱状図

日光川公園地質調査業務委託

令和4年1月

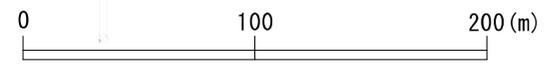
調査位置平面図 (S=1:1,000)



- 凡 例
- B1 ボーリング地点
 - No. ⑤-No. 3 既存調査地点
 - 225 4級基準点
 - ⊙ ハンドホール (高圧電気)
 - 地質断面図作成位置

座 標 一 覧 表

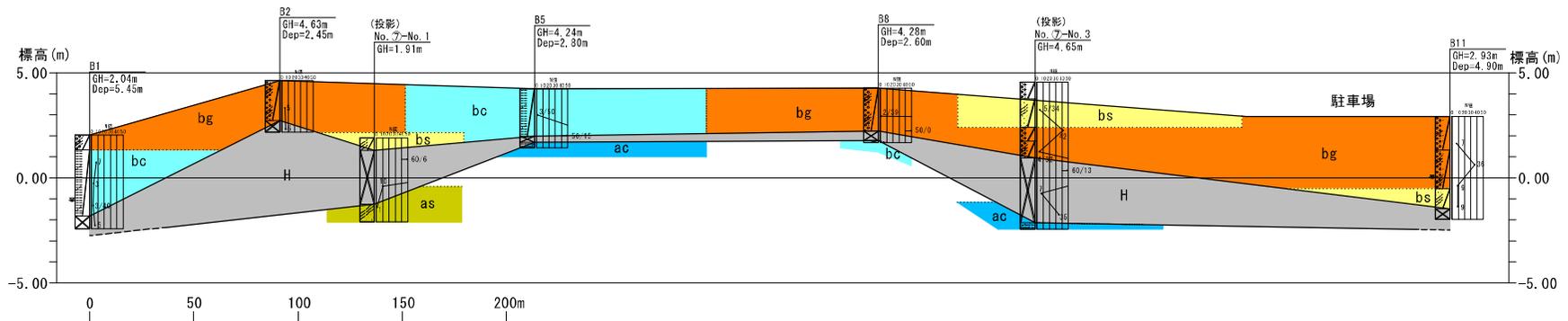
測 点 名	X 座 標	Y 座 標
B1	-100814.970	-31790.609
B2	-100890.691	-31666.398
B3	-100863.500	-31483.313
B4	-100917.816	-31503.339
B5	-100965.021	-31563.044
B6	-100862.645	-31403.822
B7	-100881.260	-31378.105
B8	-101077.297	-31442.153
B9	-101067.426	-31310.546
B10	-100975.700	-31226.292
B11	-101213.838	-31204.137



調査地平面図(S=1:2,500)

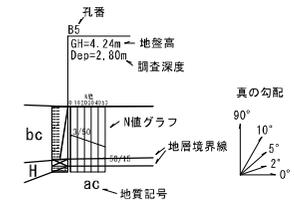


地質想定断面図 (SH=1:1,000、SV=1:100)



凡例

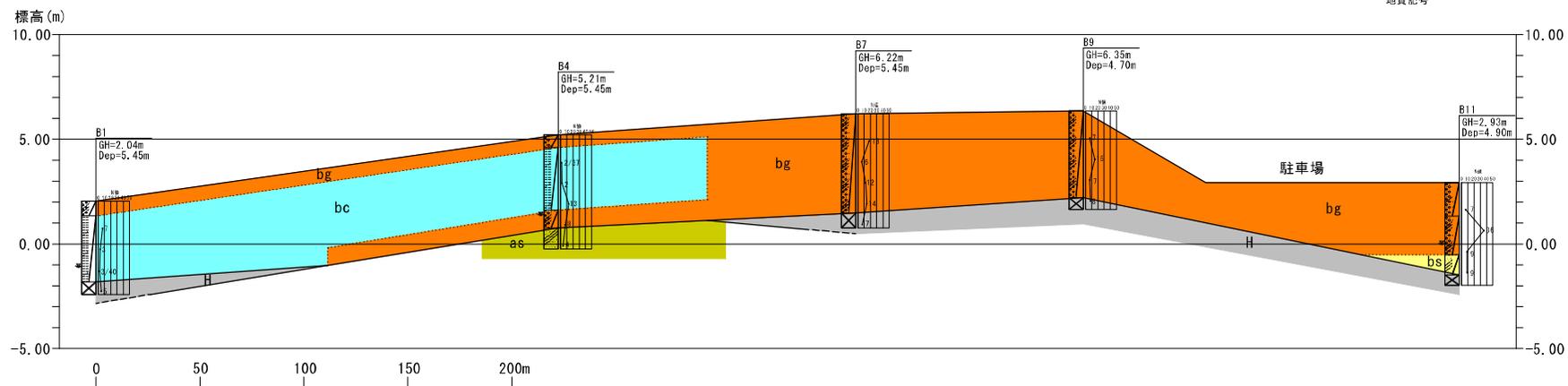
凡例	
bc	粘性土 (盛土)
bs	砂質土 (盛土)
bg	礫質土 (盛土)
H	廃棄物 (盛土)
ac	粘性土 (自然地盤)
as	砂質土 (自然地盤)



調査地平面図 (S=1:2,500)



地質想定断面図 (SH=1:1,000、SV=1:100)

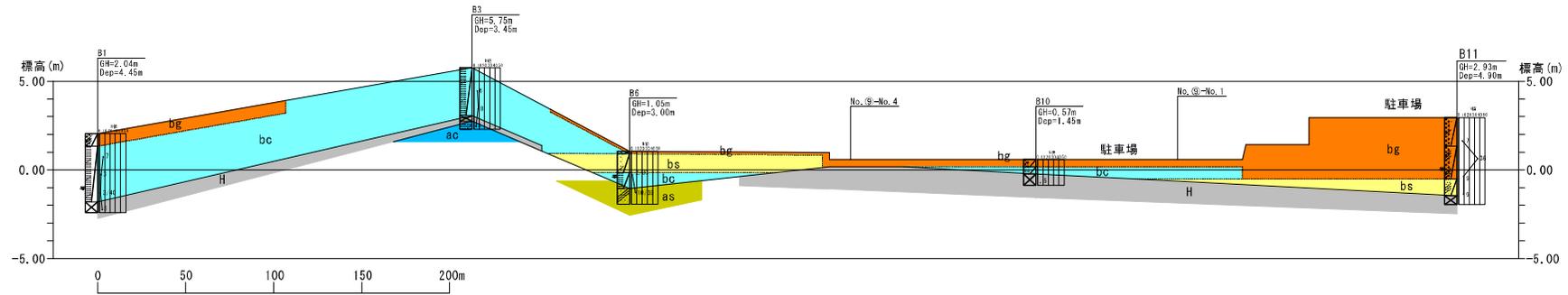


調査地平面図 (S=1:2,500)



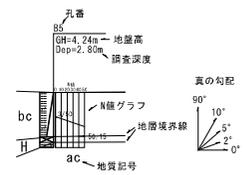
- B1 ボーリング地点
- No. ①-No. ⑩ 既存調査地点
- 225 4級基準点
- 地質断面図位置 (本図面)
- 地質断面図位置

地質想定断面図 (SH=1:1,000, SV=1:100)



凡例

- bc 粘性土(盛土)
- bs 砂質土(盛土)
- bg 礫質土(盛土)
- H 廃棄物(盛土)
- ac 粘性土(自然地盤)
- as 砂質土(自然地盤)

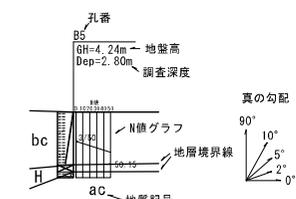


調査地平面図 (S=1:2,500)

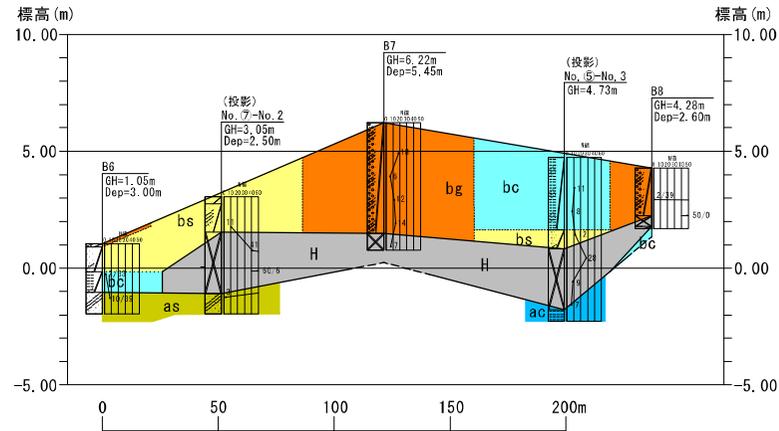
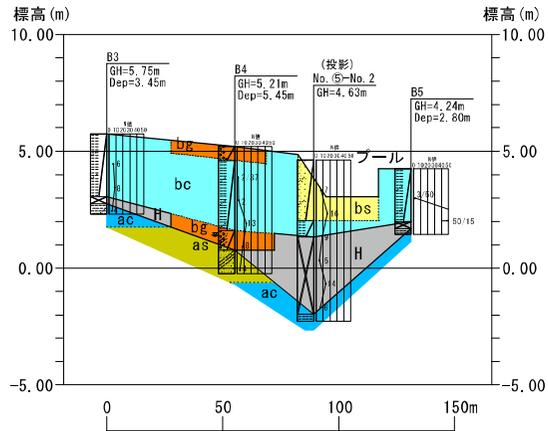


凡 例

- 凡 例
- bc 粘性土 (盛土)
 - bs 砂質土 (盛土)
 - bg 雑質土 (盛土)
 - H 廃棄物 (盛土)
 - ac 粘性土 (自然地盤)
 - as 砂質土 (自然地盤)



地質想定断面図 (SH=1:1,000、SV=1:100)



土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 日光川公園地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 都市計画 構造物基礎

ボーリング名	B7		調査位置	名古屋市港区藤前5丁目			北緯	35° 05' 21.4"							
発注機関	名古屋市緑政土木局			調査期間	2021年 10月 28日 ~ 2021年 10月 28日			東経	136° 49' 21.1"						
調査業者名				主任技師				現代理人	コ隆定者						
ボーリング責任者				試験機	東邦地下工機 D0-D			ポンプ	東邦地下工機 BG-3C						
孔口標高	GH= 6.22m		角			方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°		地盤勾配			使用機種	エンジン ヤンマー NFD10-K		
総削孔長	5.45m		度			方位			地盤勾配			使用機種			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					自沈時の貫入量 (m)	試験採取番号	採取方法	室内位置試験	削孔月日												
												深度-N値図										深 度	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	深 度							
												N 値	0	100	200	300																	
1				シルト質砂礫・盛土		暗灰	rd3			上部8cmコンクリート、 径0.2-2cmの亜角礫混在。 0.4mまで5cmの角礫集。 1.4-1.8mは少量のビニール片、スポンジ片混在。 3.1-3.85mは粘土状で不均質。 全体的に含水小、4m付近含水大。 不均質に粗粒砂混在。		0	100	200	300	1.18	18	9	5	4	18												
2		1.45										6	2	2	2	6																	
3												12	4	4	4	12																	
4												14	2	7	5	14																	
5	1.47	1.75										7	1	1	5	7																	
	0.77	5.45				黒	rd2			4.75-1.95mはアスファルト片混在。 4.95-5.4mは粘上多い。 マトリックスは凝結じり粘上。		5.15	7	1	1	5	7																

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 日光川公園地質調査業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 都市計画 構造物基礎

ボーリング名	B9	調査位置	名古屋市港区藤前5丁目			北緯	35° 05' 18.5"		
発注機関	名古屋市緑政土木局	調査期間	2021年 10月 28日 ~ 2021年 10月 28日			東経	136° 49' 23.9"		
調査業者名		主任技師		現場代理人		コ定者		ボーリング責任者	
孔口標高	GH=6.35m	角		方位		地盤勾配		使用機種	東邦地下工機 D0-D
総削孔長	4.70m	度	0°					エンジン	ヤンマー NFD10-K
								ポンプ	東邦地下工機 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					自沈時の貫入量 (m)	試験採取番号	採取方法	室内位置試験	削孔月日				
												深度-N値図										深 度 (m)	100mmごとの打撃回数	100	200
1			シルト質砂礫・盛土			暗灰	rd2			上部58cmコンクリート、径0.2~2cmの亜円隕石存在。細~粗砂混在。含水小。0.05~0.25mmは83cmの角礫密集。0.85~0.95mmはコンクリート塊存在。2.65~2.75mmはアスファルト細片混在。3~4.15mmは炭灰色。少量の貝殻片混在。		7	1.15	2	3	2	7/300								
2			X	廃棄物		黒	rd2			布、ビニール片、木片混在。悪臭有り。		15	2.15	5	5	5	15/300								
3												7	3.15	2	2	3	7/300								
4	2.20	4.15										8	4.15	2	3	3	8/300								
5	1.65	4.70										8	4.45	2	3	3	8/300								10/28

